

答え合わせ・解説

問1	答え 1 断層湖	「断層湖」とは、地殻の断層運動に伴って地盤が沈下したり、隆起したりしたことで形成された窪地に水が溜まってできた湖のことです。琵琶湖は数百万年以上前から存在する「古代湖」の一つであり、その形成には激しい断層活動が深く関わっています。
問2	答え 3 世界遺産	「世界遺産」とは、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の条約に基づき、人類共通の財産として保存すべきだと認められた場所のことです。紀伊山地では、古い歴史を持つ寺院や神社、またそれらをつなぐ熊野古道といった参詣道が、宗教的・文化的な価値を認められて登録されました。
問3	答え 1 多雨	「多雨」とは、年間降水量が非常に多い気候の状態を指します。紀伊山地は険しい地形とこの多雨な気候の影響で、古くからスギやヒノキなどの良質な木材を育てる「林業」が発達してきました。
問4	答え 3 みかん	特に日照時間が長い斜面を利用した段々畑での栽培が盛んです。果実が日光をしっかりと浴びることで、糖度が高く良質なみかんが育ちます。このため、日本でも屈指の産地として有名です。
問5	答え 2 伊勢神宮	伊勢神宮は、皇室の祖神である天照大御神をまつる「内宮」と、衣食住の神をまつる「外宮」などを中心とした神社の総称です。特に江戸時代には「お伊勢参り」が大ブームとなり、全国から庶民が訪れました。広大な森の中に社殿が建てられており、日本の伝統的な建築様式である「唯一神明造」で知られています。
問6	答え 4 古都奈良の文化財	東大寺や法隆寺（正確には法隆寺地域の仏教建造物として別枠）、興福寺など、奈良市を中心とした歴史的な寺院や遺跡をまとめて指す名称です。平城宮跡などもここに含まれます。
問7	答え 3 生活用水	「生活用水」とは、家庭での炊事、洗濯、入浴、清掃など、日常生活のために使用される水のことです。淀川は、上流の琵琶湖からの水を安定して供給することで、大阪や京都、兵庫といった京阪神大都市圏の数百万人の市民の健康な生活を支えています。
問8	答え 3 淀川	琵琶湖から流れ出す唯一の河川が淀川です。滋賀県から京都府、大阪府を通り、大阪湾へと注ぎます。古来より流域は豊かな穀倉地帯であり、現代では京阪神都市圏の数百万人に及ぶ人々の生活用水や工業用水を供給する「命の水」として非常に重要な役割を担っています。
問9	答え 3 紀伊山地	和歌山県の面積の約8割を占めています。太平洋からの湿った風がこの山地にぶつかるため、年間降水量が非常に多く、豊かな森林と川を育んでいます。古くからの信仰の道としても知られています。
問10	答え 4 淀川	琵琶湖から流れ出る瀬田川が、宇治川、桂川、木津川と合流して「淀川」となります。滋賀県から京都府を通り、大阪平野を抜けて大阪湾に注ぎます。流域には大都市が密集しているため、これらの住民にとって貴重な飲料水や生活用水を供給する重要な川となっています。
問11	答え 2 ベッドタウン	交通網の発達に伴い、都市郊外や周辺自治体に大規模な住宅団地が作られました。夜は家で眠り（ベッド）、日中は都市部へ働きに出るという生活圏が定着したため、このように呼ばれるようになりました。
問12	答え 2 紀伊山地の霊場と参詣道	「紀伊山地の霊場と参詣道」は、吉野・大峯、熊野三山、高野山の3つの霊場と、そこに至る参詣道から構成されます。自然と信仰が一体化した文化的景観が評価され、2004年にユネスコの世界文化遺産に登録されました。
問13	答え 1 播州織	あらかじめ糸を染めてから織る「先染め」という技法が最大の特徴で、色鮮やかな模様や肌触りの良さが評価されています。かつてはハンカチやシャツの生地として全国的なシェアを誇っていました。
問14	答え 2 日本海	冬になると、大陸からの冷たい季節風が日本海の上で水蒸気を取り込み、山地にぶつかることで、北側の地域に多くの雪を降らせます。このため、北部の但馬地方などは非常に雪深い地域となります。
問15	答え 1 琵琶湖	琵琶湖は日本最大の湖で、滋賀県の面積の約6分の1を占めています。湖の形が楽器の琵琶に似ていることから名付けられました。周囲の山々から多くの川が流れ込み、唯一の流出河川である淀川へとつながっています。